

広報つわの



放課後ざんまい ハロウエイズイベント

津和野中学校の生徒たちが企画し、10月19日(火)に、ハロウエイズイベントを行いました。当日は、津和野小学校の児童16名が参加し、それぞれ仮装をして町中を歩いて回りました。地域の方の協力のもと、子どもたちは袋いっぱいのお菓子をもらえてとても嬉しそうでした。また、お菓子を渡す側の大人も自然と笑顔があふれている様子も印象的でした。



したもり ひろゆき 下森 博之 町長 第 4 期就任挨拶

新型コロナウイルス対策

この度、津和野町長として 4 期目を迎えることになりました。新型コロナウイルスの影響は約 2 年間という長期に及んでおり、これまで感染予防や感染拡大を防ぐ取り組みを、試行錯誤を重ねながら行ってきました。町民の皆様には社会活動を制限する様々なお願いをしてまいりましたが、ご協力を頂き感謝申し上げます。残念ながら未だ終息の方向にはない中で、今後も町民の皆様が安心して生活を送って頂けるよう全力を挙げてまいります。特にワクチン接種については 3 回目も予定されており、ワクチンの確保と迅速な接種体制を構築してまいります。

が重要であり、11 月 4 日には国へ交付金の追加実施と市町村への配分について、島根県町村会長としてお願いしてきていたところであり、

人口減少に歯止めを

これまでの 3 期 12 年において、人口減少対策は一貫した課題でありましたが、このことについては十分な成果が出ている状況にはないと厳しく受けとめております。一方で、これまで「まち・ひと・しごと創生津和野町総合戦略」を策定し、様々な事業を行ってきた中で、明るい展望を描ける成果が見え始めているとも認めております。その一つは津和野高校の魅力化の取り組みであり、現在では全国から定員を超える志願者が集まるようになっております。今後はその成果を更に発展させ、保育園から小中学校と連携し、本町独自のふるさと教育を進めることにより、教育の魅力化による Uターンや I ターンの家を増やし、定住へと結びつけてまいりたいと考えております。「教育の町、

津和野町」の看板を掲げることは、本町の歴史に照らし相応しいものと信じております。合わせて定住要因となる仕事の場の確保、空き家の活用による環境の整備、子育て支援の拡充にも取り組んでまいります。

安心な暮らしの実現を

高齢化が進む中で、お年寄りがいつまでも本町で安心して住み続けて頂くための福祉、医療の充実も引き続き重要と考えております。これまでも地域包括ケアを進めながら、介護予防や認知症対策に力を入れてまいりましたが、今後においても現在実証実験を行っている交通体系の改善をはじめ、情報技術を活用した遠隔での健康相談ができる体制、買い物不便の解決などを進めながら、更なる福祉の充実に取り組んでまいります。合わせて医療・介護の人材確保を関係機関と連携して実現し、安心して医療・介護が受けられる生活基盤の安定に取り組むとともに、障がいを持つ方等へ配慮した社会づく

くりを実践してまいりたいと考えております。

経験を力に住み良い町をつくりま

その他、産業振興や防災対策、町内各地からご要望を頂く道路整備をはじめとした生活に密着した社会資本整備など、取り組むべき課題は山積をしております。これらひとつひとつを解決して行く上では、常に財源をどう確保するかが重要となりますが、一方で、町の財政を安定的に維持していくこととのバランスのとれた運営が求められます。その責任の重さを痛感しておりますが、更なる行財政改革の徹底や国等からの有利な財源の確保を行い、効果的な事業の実施方法を常に探求しながら、町民の皆様のご期待にこたえるべく、まちづくりを進めてまいります。3 期 12 年に培った行政経験を力に、暮らしやすい津和野町を町民の皆様と共に創ってまいりたいと決意しておりますので、皆様の変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

津和野町の行財政改革第 3 次津和野町行財政改革大綱実施計画 総括をお知らせします

【お問合せ先】
つわの暮らし推進課 ☎ 74・0092

8 つの重点課題

- ① 事務事業の見直し
- ② 組織機構の見直し
- ③ 定員及び給与の見直し
- ④ 公共施設管理等の見直し
- ⑤ 第 3 セクターの見直し
- ⑥ 財政の健全化
- ⑦ 住民参加型のまちづくり
- ⑧ 人材の育成

達成率は 69・0%

取り組み期間中における重点課題別の取り組み及び達成状況はそれぞれ下表の通りです。

■重点課題別の取り組みおよび達成状況

重点課題	取組項目 (a)	取組件数 (b)	評価					達成率 (%) {(c)+(d)+(e)} / (b)
			S(c)	A(d)	B(e)	C	D	
①事務事業の見直し	7	7		1	3	2	1	57.1
②組織機構の見直し	1	1				1		0.0
③定員及び給与の見直し	5	5		3	1		1	80.0
④公共施設管理等の見直し	7	7		4		1	2	57.1
⑤第 3 セクターの見直し	2	2				2		0.0
⑥財政の健全化	14	14		11	1	1	1	85.7
⑦住民参加型のまちづくり	4	4		3	1			100.0
⑧人材の育成	2	2		1			1	50.0
計	42	42	0	23	6	7	6	69.0

実施状況の評価について

- S … 計画を前倒しで実施している。
- A … 計画どおりに実施している。
- B … 計画は実施されているが、進捗状況に遅れが見られる。
- C … 計画どおりに実施されているが、今後はこれまでの取り組みを踏まえ、角度を変える等の工夫や改善も含め一層の取り組みが必要と思われる。
- D … 計画が実施されていない。

津和野町行政改革大綱を推進する第 3 次実施計画については、財政の健全化や住民参加型のまちづくりなど 8 項目の重点課題を実現するため、具体的な取り組み項目を 42 設定して平成 28 年度から令和 2 年度を期間に実施しました。その結果、およそ計画どおりに実施されているものが「29 項目」、実施しているが見直しが必要、あるいは検討中等未実施のものが「13 項目」となっており、69・0%の達成率となっています。今後も社会保障費や公共施設の改修などの歳出増加に加え、人口減少による町税の減収が見込まれるなど、財政状況は更に厳しくなることが予想されるため、継続して行財政改革に取り組みで行きます。



津和野共存病院の令和2年度の経営状況について

令和2年度の病院事業については、医療法人橘井堂を指定管理者として津和野共存病院の管理運営を行い、また、津和野町医療・介護統括管理者により、経営面等様々な助言をいただき運営してまいりました。利用代行制により、診療報酬等は町の収入となり、指定管理者には、人件費等の経費を診療報酬交付金として支払いました。収益的収入の総額は、8億9,117万5,521円、一方、収益的支出の総額は8億8,549万9,063円でした。これにより、当年度純利益は975万3,013円となりました。また、資本的収入の総額2,483万8,717円に対して、資本的支出の総額は4,287万5,434円で差引き1,803万6,717円の資金不足が生じました。この不足額は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

津和野共存病院は、町内唯一の入院施設として益田赤十字病院をはじめとする益田圏域の各医療施設と連携し、急性期から回復期、そして在宅診療等の機能を担っています。医師不足などから平成25年12月より夜間救急外来を閉診していますが、開業時間においては可能な限り救急医療体制を維持しています。津和野共存病院で可能な内科系救急患者の受け入れや、益田広域消防とも連携し電話でのトリアージ^{※1}、益田圏域のみならず県外総合病院含めての転搬送など地域の救急医療を行っています。また、一般病床49床のうち36床を地域包括ケア病床とし、急性期へのアプローチのみならず町民の皆様が住み慣れた地域で生活するための在宅復帰支援を行っています。津和野町の指定管理者として地域医療ニーズを広角的に捉え地域医療維持に一定の成果を認めています。なお、令和2年度は病室の空調設備を強化・修繕し、利用環境を改善しました。

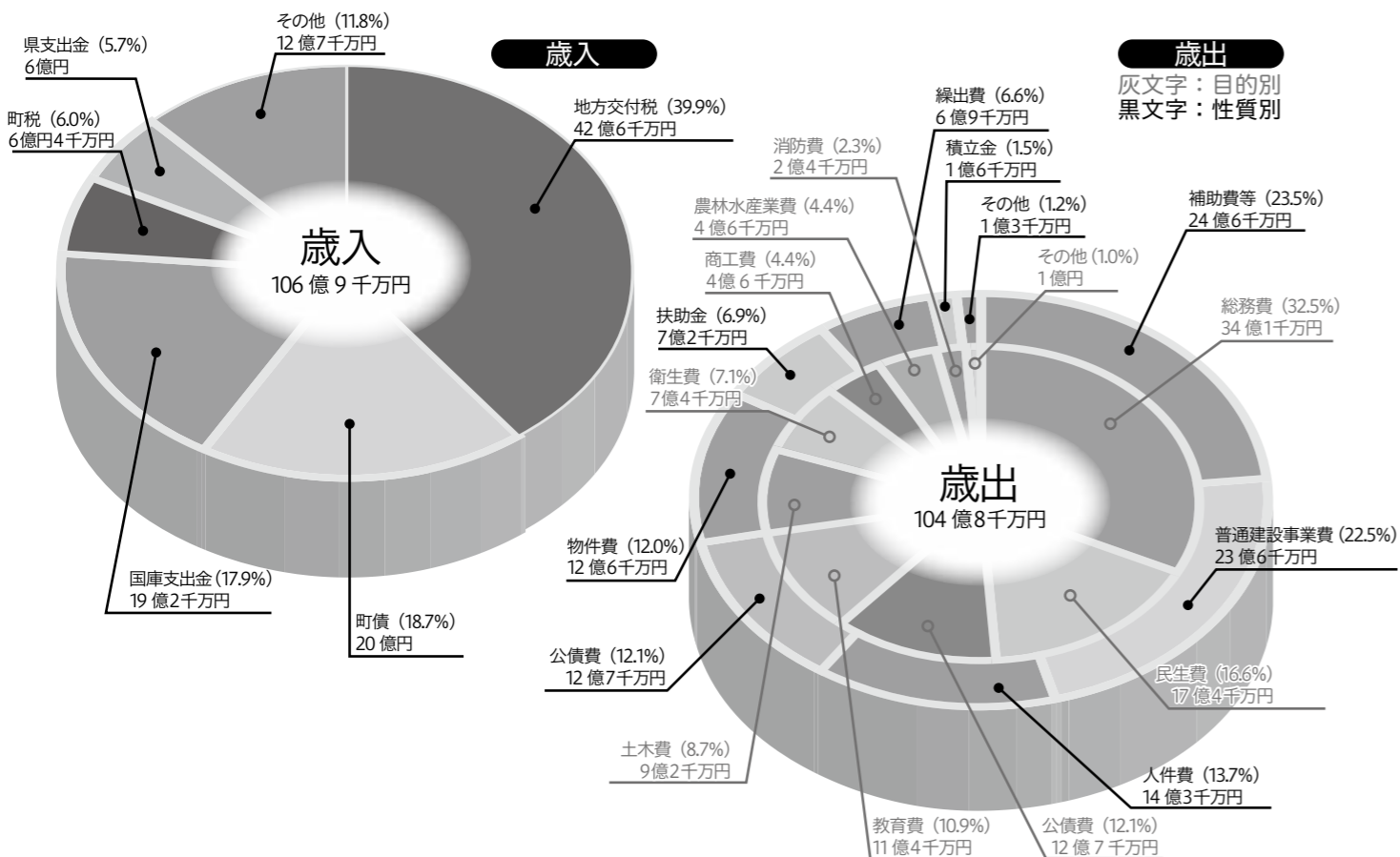
※1 最善の治療を尽くすための優先順位の決定

財務に係る数値目標と実績

区分	令和2年度	
	目標(プラン)	実績
経常収支比率 ^{※2}	103.0%	100.0%
入院患者数	12,154人	13,912人
病床利用率 ^{※3}	66.6%	77.8%
一日当たり入院単価	30,000円	33,159円
外来患者数	19,161人	16,209人
一日当たり外来単価	7,100円	8,095円

※2 病院事業会計の経常費用に対する経常収益の割合。100%以上で黒字。
 ※3 3病院の施設が有効に活用されているかどうか判断する指標。病床数(休止病床除く)に対する延べ入院患者数の割合として算出。

令和2年度の一般会計における歳入と歳出



※グラフ上の金額については百万の位で四捨五入して掲載しています。

令和2年度会計決算についてお知らせします

令和2年度の津和野町一般会計決算は歳入106億8,723万円に対し、歳出104億8,276万3千円、残額2億446万7千円となっています。実質公債比率は9.7%と昨年度比で0.1ポイント減、予算の硬直度を示す経常収支比率は89.0%と昨年度比で2.8ポイント減少しています。

ここでは、令和2年度の会計決算の概要についてお伝えしています。詳細等については町ホームページをご覧ください。【問】総務財政課 ☎ 74-0028



■住民負担の概況 昨年度は町の皆さまからお一人あたり

90,762円のご負担をいただきました

昨年度、皆さまからお支払いいただいた税金等の合計は6億3,651万2千円でした。この中には個人(法人)町民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、入湯税などが含まれます。

■一人あたりの借金 194万円

町が事業を行う際には起債(借金)をすることがあり、その借金は長い年数をかけて返済していくことになっています。令和2年度末時点の合計残高は136億3,111万6千円、一人あたり194万3,693円となっています。



■一人あたりの貯蓄 40万円

先の起債とは逆に町の貯金ともいえる各種基金の合計額は令和2年度末時点で28億2,684万5千円、町民一人あたりでは40万3,086円となりました。借金返済と貯金を優先するあまり、行うべき事業が停止しないよう計画的なお金のやりくりが必要となります。

■使用料及び手数料 1億2,227万円の収入

町有施設(体育館やセンター)などの使用料合計は1億99万2千円。住民票発行時等の各種手数料合計は2,127万7千円、2つを併せて合計1億2,226万9千円となっています。



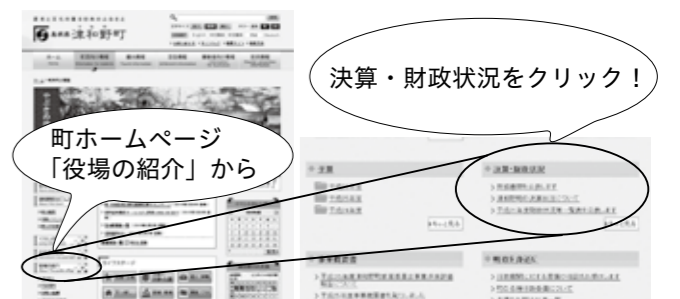
■財政分析数値 柔軟に使えるお金は全体の11.0%



町の全体のお金の中で、人件費や先述した起債の返済金(公債費)など必ず支払わなければならないお金が占める割合を示す経常収支比率は89.0%で、昨年度から2.8ポイント減少しています。この数値が100%に近いほど、財政にゆとりが無いということになります。また、収入にしめる負債(借金)の割合を示す実質公債比率は9.7%となり、昨年度から0.1ポイント減少しました。

町ホームページでも公開中

紙面上でお伝えできなかった詳細データや、各会計の決算詳細等は町ホームページで公開しています。ホームページ「町民向け情報」から「役場の紹介」をクリックし、「決算・財政状況」の項目に過去年度の決算報告等と併せて公開しています。



「誰か」のこと じゃない。

12月4日から10日までは「人権週間」です

「人権」とは、「全ての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」であり、誰にとっても身近で大切なもの、違いを認め合う心によって守られるものだと私たちは考えています。

「人権週間」の強調事項は次の事項です

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者の人権を守ろう
- 障がいや理由とする偏見や差別をなくそう
- 部落差別（同和問題）を解消しよう
- アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- 外国人の人権を尊重しよう
- 感染症に関連する偏見や差別をなくそう
- ハンセン病患者・元患者・その家族に対する偏見や差別をなくそう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットによる人権侵害をなくそう
- 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- 性的指向及び性自認（性同一性）を理由とする偏見や差別をなくそう
- 人身取引をなくそう
- 東日本大震災に起因する偏見や差別をなくそう

毎日の生活の中で、「これは人権問題ではないだろうか」と感じることや、悩みごとや困りごとをお持ちの方は、松江地方法務局益田支局か、お近くの人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

詳しいお問い合わせは……松江地方法務局益田支局 電話 0856(22)0429 まで

津和野町人権・同和对策推進協議会 事務局 税務住民課 電話 0856(74)0059
FAX 0856(74)0087



津和野町水道事業の令和2年度の業務状況について

1 事業の概要

津和野町水道事業は、平成30年度より地方公営企業法の全部適用を受け経営を行っています。

令和2年度は、前年度に引き続き、老朽化した施設や管路の改修、クリプト対策としての高度浄水施設の整備を行いました。

2 給水の状況

令和2年度末の給水人口は6,615人で、前年度と比較して145人(2.2%)の減少、給水戸数は3,838戸で、前年度と比較して28戸(0.7%)の減少となりました。年間配水量は1,055,789m³で、前年度より35,537m³(3.3%)の減少となりました。また、年間有収水量は784,423m³で、前年度と比較して2,572m³(0.3%)増加し、有収率は2.7ポイント増加し、74.3%となりました。

区 分	令和2年度 (A)	平成31年度 (B)	比 較	
			増減(A-B)	比率(A/B)
給水区域内人口	6,615人	6,760人	△145人	97.8%
給水戸数	3,838戸	3,866戸	△28戸	99.2%
年間配水量	1,055,789m ³	1,091,326m ³	△35,537m ³	96.7%
一日平均配水量	2,892m ³	2,990m ³	△98m ³	96.7%
年間有収水量	784,423m ³	781,851m ³	2,572m ³	100.3%
一日平均有収水量	2,149m ³	2,142m ³	7m ³	100.3%
有収率	74.3%	71.6%	2.7ポイント	103.7%

3 建設改良事業

令和2年度施行した主な事業内容は、次のとおりです。

建設改良事業として、平成31年度からの繰越事業である日原第2浄水場の高度浄水化事業が完了しました。

また、緊急管路改善事業として布設から40年以上経過した老朽管の耐震化工事を施工し、給水の安定化に努めました。

4 経理の状況

収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）については、収益総額が3億4,532万1,285円で、前年度に比べ900万7,245円の減少となりました。内訳の主なものは、水道使用料、一般会計補助金、長期前受金戻入によるものです。

一方、費用総額は、3億1,470万6,441円で、前年度に比べ217万810円の増加となりました。内訳の主なものは、水道施設の維持管理費と減価償却費によるものです。

以上の結果、収益的収支におきましては、2,096万3,606円の当年度純利益の計上となりました。

次に、資本的収支（消費税及び地方消費税込み）については、収入総額が1億9,472万5,000円で、前年度に比べ5,303万8,000円の減少となりました。内訳の主なものは、企業債、一般会計補助金、国庫補助金、基金繰入金によるものでした。

一方、支出総額は、3億937万6,516円で、前年度に比べ1,076万7,811円の減少となりました。内訳の主なものは、浄水場及び管路の整備や企業債の償還によるものです。

0歳児からのひとつづくりプログラム

教育委員会 ☎72-1854

0歳児からのひとつづくり事業

0歳児からのひとつづくり事業についての連載を始めてから、はやくも半年が経とうとしています。

これまでの連載のなかでは、子どもを対象にした社会教育事業や、小中学校でのひとつづくり事業に関係した活動、町内の子どもを主体とした取り組みをいくつか紹介してきました。そのため、この広報を読んでいただいている方のなかには、この事業を子どもたちのための事業だと捉えている方もいらっしゃるだろうと感じています。

ですが、この事業は、津和野町の子どもの学びや成長に繋がってほしいと思っていると同時に、町の大人も一緒に学び、さらに成長してほしいという想いがあります。

そこで、今回は、改めて0歳児からのひとつづくり事業についての説明をさせていただきます、町の大人の方々にこの事業を学びあう環境がさらにつくられていけばと考えています。

0歳児からのひとつづくり事業とは、「まち全体が学びの場」を合言葉に、学校などの教育機関だけでなく、地域をはじめとした様々な立場の大人がチームとなり、より良い子育て・教育環境をつくりたいという取り組みです。

予測不可能で変化が激しい現代社会において、置かれた環境、立場がどんなものでも、学ぶこと、学び続けることが、それぞれの幸せを実現するために必要な姿勢であると考えています。

この考えのもと、津和野町では「大人になっても自ら学び続けるひと」を育てたい子ども像として掲げています。このような人物に育ってもらうためにも「課題を見抜く力」「対話する力」「行動・創造する力」という3つの力を身に付ける必要があると考えています。

町内の子どもたちが、3つの力をつけるためにも、0歳から就学前の幼児教育の充実と親への学びの環境づくりを意識した「0歳児からの学び」や、0歳から18歳まで系統性のある学びを意識した「タテの連携」、学校だけでなく家庭や地域、行政が連携し、社会に開かれた教育環境づくりを意識した「ヨコの連携」の3つの柱を重点として事業を行っています。

この事業には、行政や学校だけでなく、地域の大人の力も必要となります。地域の大人自身がこれらの想いを子どもに求めるだけでなく、大人自身が子どもとの関わりの中で、その姿勢を体現し、子どもたちにみせてほしいと考えています。

☆次号では、実際に子どもとの学びに関わっている大人や取り組みの一部を紹介します

学び続けるひとになるために必要な3つの力

課題を見抜く力

課題との接点・発見
社会との関わり
知識の関連付け

対話する力

ひととの関わり
多様性の受容
情報獲得・判断

行動・創造する力

体験活動
問題解決演習
失敗から学ぶ

障がい者週間について

健康福祉課 ☎72-0673

障がい者施策の基本的方向を定める「障害者基本計画」(平成14年12月24日閣議決定)において、わが国が目指すべき社会として、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」を掲げています。このような「共生社会」は、国民ひとりひとりがそれぞれの役割と責任を自覚し、主体的に取り組むことによりはじめて実現できるものです。

障害者基本法(昭和45年法律第84号)においては、基本的理念として、すべての障がいのある方に対し、「個人の尊厳が重んじられ、その尊厳にふさわしい生活を保障される権利を有する」こと、「社会を構成する一員として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられる」ことを宣言するとともに、「何人も、障がい者に対して、障がいを理由として、差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない」こと

を明らかにしています。

「障がい者週間」は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障がい者の日」(12月9日)に代わるものとして設定されました。

「障がい者週間」の期間は、毎年12月3日から12月9日までの1週間です。この期間を中心に、国、地方公共団体、関係団体等においては、様々な意識啓発に係る取組を展開します。「障がい者週間」の関連行事については、内閣府において取りまとめ発表していますので、是非、積極的に参加してみてください。

第4回西周賞の受賞者が決定しました

郷土館(西周顕彰事業担当) ☎72-0300

町では、津和野出身の啓蒙思想家西周の業績を顕彰するため、島根県立大学の後援を得て「西周賞」を創設し、西周に関わる論文を広く公募しています。

9月初旬、第4回目となる本年の西周賞の選考会がオンラインで行われ、『西周全集』代表編集者などで構成される7名の審査員による厳正な審査の結果、次のとおり受賞者が決定しました。

◆受賞者及び論文タイトル(敬称略)
◇田中 豊(関西学院大学)



西周肖像写真

「中江兆民が『民約訳解』を漢文で書いた意義」
西周における漢文観との比較を通じて―
◇仲井 慧悟(京都大学大学院)

「自覚せしめられる身体―西周から京都学派へ」
第4回西周賞の授賞式、審査講評、受賞者記念スピーチは第18回西周シンポジウム(島根県立大学主催)の中で実施します。

同シンポジウムは新型コロナウイルス感染症対策の観点から、オンラインで12月5日(日)に開催予定です。現在、町民のみなさまの参加方法について検討中ですが、決まり次第お知らせいたします。



11月30日(いいみらい)は「年金の日」です!!

健康福祉課 ☎ 72-0651

厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月30日(いいみらい)を「年金の日」としています。この機会に、ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、次のさまざまな機能がご利用いただけます。

- ・ 将来の年金見込額の試算
- ・ 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- ・ 受給に関する各種通知書の確認 など

ご利用については、日本年金機構ホームページをご覧ください。

○日本年金機構ホームページ(ねんきんネット)
https://www.nenkin.go.jp/n_net/



まめなくんの野菜たっぷり塩分控えめメニュー～大根サラダ～

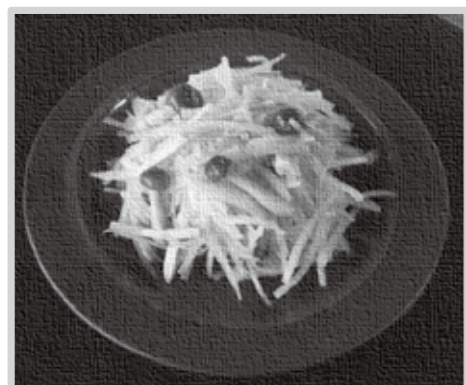
健康福祉課 ☎ 72-0657

津和野町では、町民のみなさまが健康で幸せな生活をおくることを目指した『健康つわの21計画』を推進しています。今年度は食と歯の部会から、隔月で減塩レシピをご紹介します。今回は、旬の食材の大根を使った“大根サラダ”をご紹介します。

健康で生きがいのある町づくり会議 食と歯の部会

まめなくんの 野菜たっぷりメニュー

★大根サラダ★



★ドレッシングをかけることで大根のかさが減り、たくさん食べられます。
 ★下煮したきのこと大根との相性もよいです!

健康長寿しまねマスコットキャラクターまめなくん

≪材 料≫ (2人分)
 焼豚(又はハム、魚肉ソーセージ)・・・100g
 えのき茸、しめじ・・・各50g
 大根(太め、新鮮なもの)・・・200g

【下煮～えのき茸、しめじ～】
 酒・しょうゆ・・・各大さじ1/2
 さとう・・・小さじ1/2

【ドレッシング】※よく混ぜ合わせておく
 酢・・・大さじ1と1/2 サラダ油・・・大さじ1
 しょうゆ・・・大さじ1/2 ごま油・・・小さじ1/2
 さとう・・・少々 ラー油・・・少々(あれば)

※1人分の野菜使用量 100グラム

≪作り方≫
 ① 焼豚は太めのせん切りにする。(ハム・魚肉ソーセージの場合、長さ3～4cmの太め千切り)
 ② えのき茸、しめじは、食べやすい長さに切り、下煮の調味料で煮汁がなくなるまで煮る。
 ③ 大根は長さ4cmの細いせん切りにする。
 ④ ざるに①の焼豚、②のきのこ(冷ましたもの)、③の大根(せん切り)を入れ、よく混ぜ合わせる。
 ⑤ 器に盛り、いただく前に好みの分量のドレッシングをかける。
 ※かわいれ大根、カニカマ等盛付の際に上に添えてもよい

【資料提供：益田地区栄養士会】

益田圏域健康長寿しまね推進会議 食と歯の部会 (事務局 益田保健所)



鳥取&島根県民限定 #We Love 山陰キャンペーン再開

商工観光課 ☎ 72-0652

島根・鳥取県民の皆様は、両県の魅力をさらに満喫いただくキャンペーンです。山陰両県の皆様が両県内の対象宿泊施設を利用される場合に、そのご利用料金の一部を支援します。

【期間】

令和3年3月1日(月)～12月31日(金)まで
 ※宿泊については、令和3年3月1日宿泊分から令和4年1月1日チエックアウト分まで
 ※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、キャンペーンの実施を見直す場合があります。

【対象】

鳥根県と鳥取県にお住まいの方

【鳥根県の施設を利用する場合】

宿泊料金の1/2を割引(上限額5,000円/1人/1泊あたり)
 ※市町村独自の支援制度による割引との併用不可

【鳥取県の施設を利用する場合】

鳥取県交流人口拡大本部観光交流局観光戦略課へお問い合わせください。
 ☎ 0857・26・7218

対象施設等、詳しくはHPで!



後期高齢者医療に係る医療費通知の送付について

健康福祉課 ☎ 72-0651

島根県後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者医療の被保険者のみなさまへ医療費通知を送付いたします。

確定申告の医療費控除の手続きに、医療費通知を使用することができません。

送付対象者
 被保険者全員

発送時期(予定)
 令和4年1月中旬(令和3年11月～令和3年10月診療分)

※令和3年11月～12月診療分の医療費や、医療費通知に記載されていない医療費がある場合は、ご自身で領収書に基づいて別途「医療費控除の明

細書」を作成して申告書に添付する必要がありますのでご注意ください。

※療養費(柔道整復、あん摩マツサージ、はりきゅう)については、療養費通知を確定申告に使用される場合は、令和3年5月(令和2年10月～令和3年1月施術分)、9月(令和3年2月～5月施術分)送付分と令和4年1月(令和3年6月～9月施術分)送付予定分を合わせて使用してください。なお、令和3年10月～12月施術分については施術所が発行する領収書が必要です。

雪道の運転に備えて 早めの冬用タイヤの装着やチェーンの用意を!

冬の道路は、どこで積雪や凍結しているかわかりません。早めの冬用タイヤ装着や、チェーンの携行をお願いします。

国土交通省浜田河川国道事務所のホームページでは、道路に設置しているライブカメラの画像をリアルタイムで配信し、道路情報の提供を行っています。

石見地域の冬期道路情報

<http://road21.jp/pc/index2.htm>

問合せ先 国土交通省浜田河川国道事務所 ☎0855-22-2480



2021 夏の省エネコンテストの結果報告！

環境生活課 ☎ 72-0309

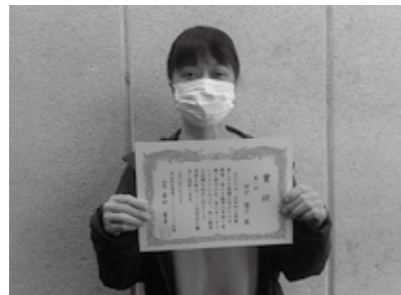
寒い冬が到来しましたが、引き続き無理のない節電に取り組んでいただき快適なエコ生活を過ごしていただきたいと思えます。

- 1位 △57・4%
- 2位 △38・0%
- 3位 △29・6%
- 4位 △29・1%
- 5位 △27・9%

また、結果については、今年の夏は8月中旬からの天候不順で気温の上昇が抑えられたこともあり、節電達成者は昨年より25%増え、54名となりました。

この夏、津和野町内で行われた「夏の省エネコンテスト」の結果について報告します。

今年も参加世帯の皆様には様々な省エネ（節電）への取り組みをしていただきました。エントリー数については、昨年より32世帯少ない78世帯となりました。



1位に輝いた田中さん

1位に輝いた田中さんからは、「旧式の電気温水器を最新の電気温水器に交換したのがポイントです。家でできる地球温暖化防止対策を少しずつ進めていきたいと思えます。」とコメントをいただきました。

主催
津和野町環境パートナーシップ会議

協力
津和野町立各公民館



令和4年度保育所等の新入園児を募集します

健康福祉課 ☎ 72-0673

町では令和4年度保育所等の新入園児を募集します。

募集対象施設

- ・津和野幼稚園
- ・日原保育園
- ・青原保育園
- ・木部さとやま保育園
- ・直地保育園
- ・山のこども園うしのしっぽ
- ・畑迫保育園

提出する書類

次の書類をご用意ください。書類は健康福祉課および本庁舎総合窓口にあります。

- ①支給認定申請書・保育園等入園申込書
- ②就労証明書もしくは保育の利用に関する証明書（就労以外）
- ※保護者等の状況により、勤務先の事業主もしくは地区担当民生委員による証明が必要となります。
- ※必要に応じて添付書類を提出していただきます。
- ③保育料軽減申請書（3歳未満児のみ）

募集期間

令和3年12月1日（水）～令和4年1月31日（月）

なお、希望された園において定員を超えた場合は、保育の必要性の程度を考慮して利用調整をさせていただきます。

入園基準

保護者等が次のいずれかの理由に該当する場合は、就労

- ・妊娠・出産
- ・疾病・障がい
- ・介護・看護
- ・災害復旧
- ・求職活動（※90日以内を限度）
- ・就学
- ・育児休業
- ・社会的養護が必要な場合

※3歳以上児で入園基準に該当しないが、入園を希望される場合は別途お問い合わせください。

※入園継続の園児については、各園より案内があります。

益田税務署からのお知らせ

e-Tax 自宅からネットが便利
申告・納税

e-Taxとは、申告などの国税に関する各種の手続について、インターネットを利用して電子的に手続が行えるシステムです。

■ スマホから確定申告

1 スマホ専用画面

給与所得以外に雑所得や一時所得がある方など、多くの方が**スマホ専用画面**をご利用いただけます。申告書の作成はこちらから！

2 e-Tax送信

「マイナンバーカード」と「マイナンバーカード対応のスマートフォン」をお持ちの方は、e-Taxで送信できます。

*マイナンバーカード対応のスマートフォン等をお持ちでない方も、「ID・パスワード方式の届出完了通知」に記載されたID・パスワードがあれば、e-Taxで送信できます。

■ キャッシュレス納付

1 ダイレクト納付

届出をした預貯金口座からの振替により即時又は指定した期日に納付することができます。

2 振替納税

届出をした預貯金口座から指定された期日に自動で引き落とすことにより納付できます。※個人の申告所得税・消費税に限りです。

3 インターネットバンキング

インターネットバンキングにより国税を電子納税できます。

4 クレジットカード納付

専用サイトへアクセスし、クレジットカードを利用して納付できます。※納付額に応じた決済手数料がかかります。

問い合わせ先：益田税務署 ☎ (0856) 22-0444 (代表)

道路除雪に関するお願い

道路上への私物の放置、路上駐車及び道路へはみ出している立竹木は、除雪作業の支障となりますので事前に撤去、移動等をお願いします。除雪作業の支障となった立竹木については、除雪作業の際に県で処分させていただきますので、予めご了承ください。また、除雪作業により民家前に堆雪することがありますが、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

なお、左図に示す箇所は冬期通行不能区間としますのでご注意ください。

問合せ先：津和野土木事業所 ☎ 72-0531

冬期通行不能区間
規制期間 令和3年12月15日（水）8時から
令和4年 3月15日（火）17時まで



2021 年

『生きる』ということ

講師

みうらなりと
三浦成人さん

入場無料

事前申込必要です

申込期限 11月30日

電話 または FAX で

講師紹介

「差別に負けない生き方をしたい」という同じ思いの母親や教職員とともに、「蛍の会」を立ち上げて活動を始められました。現在、ご自分の体験をとおして、「生きるということ」をテーマに県内の学校を中心に講演活動を行ってまいります。

日原中学校

多目的室

12月2日(木) 午前 **9時45分** ~ 11時15分

(90分)

津和野中学校

体育館

12月2日(木) 午後 **1時10分** ~ 2時40分

(90分)

お問い合わせ先 津和野町税務住民課 人権同和対策係

TEL: 0856-74-0059 FAX: 0856-74-0087

主催: 日原中学校・津和野中学校・津和野町人権・同和対策推進協議会・津和野町・津和野町教育委員会



山口ゆめ回廊博覧会クロージングイベント『またね、ゆめはく』

商工観光課 ☎ 72-0652

7市町が連携し、圏域全体を会場として行う山口ゆめ回廊博覧会が、いよいよフィナーレを迎えます。半年にわたり開催された「ゆめはく」を締めくくり、そして圏域の未来について思いを馳せるクロージングイベントを紹介します。

イベントでは、式典・フィナーレ演出のほか、女優・鶴田真由×音楽家・haruka nakamuraによるライブ公演や7市町の各所で制作したひかりの実が結集した「7市町のひかりの実」の鑑賞などを行います。また、クロージングイベント終了後、「TOKIWAファンタジア2021」の鑑賞ツアーを行います。(※式典・ライブ以外は屋外となります)

※新型コロナウイルス感染症対策を充分に行い実施しますが、感染状況によりイベントを中止、または内容を変更する場合がございます。

撮影 村上美都



ひかりの実イメージ

時(開場17時30分)
○場所 ときわ湖水ホール
○定員 50名(応募者多数の場合
は抽選)
○料金 無料
○申込 ゆめはくクロージングイベント特設サイトから、または、往復はがきに申込者全員の氏名・年齢(4名まで可)、代表者住所、電話番号を記入の上、〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号 宇部市観光・グローバル推進課まで。12月13日(月) 必着。

○問い合わせ
宇部市観光・グローバル推進課
☎ 0836-34-8353



☆ 鹿足郡リサイクルフラザコラム ☆

缶類の出し方に注意

今回は、缶類の出し方についてお願いがあります。ルールを守って出している方がほとんどなのですが、一部ルールを守らずに出している方がおられます。

【悪い出し方で特に目立つもの】

- ・空き缶の中にたばこの吸い殻や異物などを入れて出す。
- ・中身の入っているものを出している。(缶詰めやスプレー缶など)
- ・鍋やフライパンなど粗大ごみを入れて出している。

【缶類の正しい出し方】

- ・中身を使い切って洗って出す。(スプレー缶などは、使い切っていれば穴を開けなくてもよい)
- ・空き缶の中にたばこの吸い殻など別のものを入れて出さない。
- ・鍋やフライパンなど大型の金属ごみは粗大ごみで出す。

正しい出し方で収集日に出して頂きますよう、ご協力をお願いします。

お問い合わせ先

鹿足郡リサイクルプラザ ☎ 0856-77-1568



12月

国民健康保険税…第9期
後期高齢者医療保険料
…第9期
介護保険料…第9期
町県民税…第4期

町税等の支払いは口座振替が便利でおススメです

納期限 12月29日

各料金・税金は納付期限までに納付しないと、20日以内に督促状を発送します。
その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。

主な行事のお問合せ先

- 行政相談
総務財政課……………☎74-0028
 - 交通事故相談 島根県交通事故相談所 ☎0852-22-5102
 - 無料人権相談
税務住民課……………☎74-0059
 - 健康相談, 育児相談, 乳児・幼児健診, ケアサロン, 手話生活相談, 心の相談, ひとり親巡回就業相談
健康福祉課……………☎72-0657
……………☎72-0673
 - 心配ごと相談(各地区含む), 無料法律相談
社会福祉協議会
津和野支所……………☎72-1494
 - 明るい生活相談
社会福祉協議会
本所日原支所……………☎74-1617
 - パソコン教室, フラダンス
日原中央公民館……………☎74-0302
 - 3B体操, 水彩画教室
津和野町民センター☎72-2070
 - キラキラ体操教室, 元気アップ教室, フォロー教室
地域包括支援センター☎72-0683
 - 断酒会 断酒会鹿足支部
☎090-9061-8012
 - 囲碁クラブ, 3月のライオンズクラブ
滝元枕瀬公民館……………☎74-0680
- ※1 地域運動推進員サロン活動・研修会
※2 ひまわりクラブ
※3 家庭のあり方を見つめなおし、家族でふれあう時間を作るために設けられた日

日 -Sunday-	月 -Monday-	火 -Tuesday-
5 ◎らっせによさこい (シルク / 午前-) ◎SL「やまぐち」号運行日 (JR津和野駅/12:58着、15:45発) ◎イルミネーション点火式 (シルク / 19:00)	6 ◎育児相談 (日原子育て支援センター/10:00-11:30)	7 ◎なかよし体操中座*1 (中座会館 / 10:00-11:30) ◎パソコン教室 (日公 / 10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操*2 (町セ / 13:00-) ◎キラキラ体操教室 (やま / 13:30-14:30) ◎さわやか会*1 (青原公民館 / 13:30-15:00)
12 ◎津和野開発杯グラウンド・ゴルフ大会 (津和野町グラウンド・ゴルフ場 / 9:00-13:30) ◎第148回輪読鷗外 (森鷗外記念館 / 10:00-11:00) ◎SL「やまぐち」号運行日 (JR津和野駅 / 12:58着、15:45発)	13 ◎畑迫 HBG 体操クラブ*1 (畑迫公民館 / 10:00-11:30) ◎3B体操 (町セ / 13:30-)	14◎乳・子宮頸がんセット検診 (町セ / 9:00-14:15) ◎パソコン教室 (日公 / 10:00-12:00) ◎キラキラ体操教室 (名賀地域センター / 10:30-11:30) (小川公民館 / 13:30-14:30) ◎いきいき百歳体操*2 (町セ / 13:00-) ◎さわやか会*1 (青原公民館 / 13:30-15:00) ◎音読会 (津和野図書館 / 14:00-)
19 ◎乳・子宮頸がんセット検診 (役場本庁舎 / 9:00-14:15) ◎SL「やまぐち」号運行日 (JR津和野駅 / 12:58着、15:45発) ◎しまね家庭の日*3	20 ◎小川はつらつクラブ*1 (小川公民館 / 14:00-15:30) ◎いきいき百歳体操*2 (町セ / 13:00-) ◎さわやか会*1 (青原公民館 / 13:30-15:00)	21◎ぴよぴよん教室 (直地保育園 / 9:30-11:00) ◎名賀のぞみクラブ*1 (名賀地域センター / 10:00-11:30) ◎つわのオレンジカフェほっと (津和野社協軽運動場 / 10:00-12:00) ◎パソコン教室(日公) / 10:00-12:00 ◎キラキラ体操教室 (池河公民館 / 10:30-11:30) (須川公民館 / 13:30-14:30) ◎若者なんでも相談会 (やま / 10:30-) (町セ / 13:30-)
26 ◎将棋：3月のライオンズクラブ (プラサ枕瀬 / 13:30-18:00)	27 ◎3B体操 (町セ / 13:30-)	28 ◎さわやか会*1 (青原公民館 / 13:30-15:00) ◎音読会 (津和野図書館 / 14:00-)

水 -Wednesday-	木 -Thursday-	金 -Friday-	土 -Saturday-
1 ◎さくら会*1 (須川公民館 / 10:00-11:30) ◎桑の葉湯 (なごみ / 10:00-21:00) ◎乳児健診 (プラサ枕瀬 / 午後) ◎水彩画教室 (町セ / 19:00-)	2 ◎津和野地区ゴムバンド教室 (町セ / 13:30-15:00) ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	3 ◎人権相談・明るい生活相談 (やま / 10:00-12:00) ◎囲碁クラブ (プラサ枕瀬 / 13:00-17:00) ◎いきいき百歳体操*2 (町セ / 13:00-)	4 ◎月いちボランティア (なごみの里駐車場 / 8:00-) ◎SL「やまぐち」号運行日 (JR津和野駅 / 12:58着、15:45発)
8 ◎にこにこ会*1 (プラサ枕瀬 / 10:00-11:30) ◎フォロー教室*1 (池河公民館 / 10:00-11:30) ◎ゆず湯 (なごみ / 10:00-21:00) ◎発達クリニック (障害者福祉センター / 午後) ◎手話生活相談 (役場本庁舎 / 13:30-16:00) ◎遺言・後見相談 (福セ / 13:30-16:00) ◎断酒会 (町セ / 19:00-21:00)	9 ◎キラキラ体操教室 (町セ / 10:30-11:30) (木部公民館 / 13:30-14:30) ◎つわのオレンジカフェほっと (やま / 13:30-15:15) ◎フラダンス教室 (プラサ枕瀬 / 14:00-15:00) ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	10 ◎元気会*1 (やま / 10:00-11:30) ◎行政相談・人権相談 心配ごと相談 (福セ / 10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操*2 (町セ / 13:00-) ◎史談会 (町セ / 13:30-)	11 ◎乳がん検診 (役場本庁舎 / 9:00-14:15) ◎SL「やまぐち」号運行日 (JR津和野駅 / 12:58着、15:45発)
15 ◎桑の葉湯 (なごみ / 10:00-21:00) ◎幼児健診 (プラサ枕瀬 / 午後) ◎すみれ会*1 (小瀬会館 / 13:30-15:00) ◎かけ橋の会 (町セ / 14:00-16:00) ◎水彩画教室 (町セ / 19:00-) ◎断酒会 (プラサ枕瀬 / 19:00-21:00)	16 ◎グラウンド・ゴルフ定例会 (津和野町グラウンド・ゴルフ場 / 9:00-13:30) ◎育児相談 (津和野子育て支援センター / 10:00-11:30) ◎リハビリ来い、鯉クラブ*1 (町セ / 10:00-11:30) ◎津和野地区ゴムバンド教室 (町セ / 13:30-15:00) ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	17 ◎行政相談・明るい生活相談 (やま / 10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操*2 (町セ / 13:00-) ◎囲碁クラブ (プラサ枕瀬 / 13:00-17:00) ◎無料法律相談 (やま / 13:30-16:00)	18 ◎SL「やまぐち」号運行日 (JR津和野駅 / 12:58着、15:45発)
22 ◎ゆず湯 (なごみ / 10:00-21:00) ◎手話生活相談 (役場本庁舎 / 13:30-16:00) ◎ワーク WORK 相談 (障害者福祉センター / 14:00-)	23 ◎フラダンス教室 (プラサ枕瀬 / 14:00-15:00) ◎あさぎりの湯定休日 (なごみ)	24 ◎行政相談・心配ごと相談 (福セ / 10:00-12:00) ◎いきいき百歳体操*2 (町セ / 13:00-)	25 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 年末年始のお休み ◇無休 ・桑原史成写真美術館 ◇12/29-31 ・森鷗外記念館 ・安野光雅美術館 ◇12/29-1/4 ・津和野図書館 ・日原図書館 ◇12/30-1/4 ・津和野町役場 ・郷土館 ・養老館 ・旧堀氏庭園 ・旧畑迫病院 ◇1/1 ・日原天文台 ・星と森の科学館 </div>
29 ◎桑の葉湯 (なごみ / 10:00-21:00)	30 ◎あさぎりの湯営業日 (なごみ)	31	

津高ダイジェスト

ここでは、津和野高校の“今”をお届けします！

トークフォークダンスを開催しました！

10月22日(金)、1年生が総合的な探究の時間にトークフォークダンスを行いました。フォークダンスのように相手を替えながら、高校生と地域の大人が1対1で対話をするという取り組みで、27名の地域の方に参加していただきました。多様な人と出会いコミュニケーションを楽しむこと、「プリコラージュゼミ」のふりかえりを深めるきっかけとすることを目的にしています。シンプルなテーマから深い哲学的なテーマまで様々な対話を多様な方々と楽しみました。

対話のテーマや司会進行は「思うは招こう会」の皆様にご協力いただき、生徒にも地域の方々にも楽しんでもらうために共に知恵を絞っていただきました。感染症対策のため、様々な制約がある中ではありましたが、熱気に包まれた90分間となりました。

生徒の感想

■「過去に戻って自分に言いたいこと」というお題

で、私は今の自分に満足だから何も言わないと話しましたが、大人の方は言いたいことがたくさんあるらしく自分とは全く違う考えでした。でも、話を聞く中でお互いに理解し合えた気がして、意見は違っても話を聞くことで色々な関心を持てるのだと知ることができました。

■ある方に「人生で一番大変だったこと」を聞いたことが印象的でした。自分が今まで触れてこなかった価値観に触れることができました。また、悩んでいたことが軽くなるような言葉をかけてくださったことで、考え方を改めて別の視点から物事を捉えるようにすればいいのだと思えました。



ツコウの情報を『津和野高校ホームページ』にて発信しております
→<http://tsuwano.ed.jp/>



HAN-KOH だより

中等部 日原教室の特別講座の様子

今年度からHAN-KOHと小中コーディネータ連携事業「にちはら地域ラボ」を展開しています。その活動のうちの1つが日原教室であります。日原教室では月1～2回のペースで特別講座を実施しています。

主な活動は日原教室の裏にある畑を利用した作物の栽培～収穫までの一連の活動「HAN-KOH畑部」と月に1回、津和野町内外からいろんなゲストが来てお話する会「つきいちゲストトーク」を実施しています。最近の畑部では、お化けカボチャを使ったジャックオーランタンを作りました。ゲストトークではワークショップ(参加者の主体性を重視したグループ活動)やゲーム形式で学びを深め



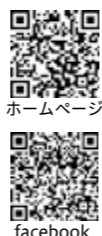
ていく講座など様々な形式で実施しています。この活動の目的は、個々の想い(知りたい、やってみたい、聞きたいなど)に寄り添い、そこから出会った人たちとつながり、自分の世界観を広げることが目的としています。

今後もいろんな人たちとの接点を持ち、より自分たちの世界観を広げていくよう目指して「にちはら地域ラボ」を展開していきます。



町営英語塾HAN-KOHに関する情報はwebをご覧ください！

→<http://hankoh-tsuwano.com/>
→<https://www.facebook.com/HANKOH2014/>



HAN-KOH

Tsuwano T-space ニュースライン

東京で津和野をPR！津和野町東京事務所ではこんな活動をしています！

本郷百貨店祭りに参加しました！

10月17日(日)、本郷百貨店祭りに参加しました。本郷百貨店実行委員会が主催となって、中学校の校庭を借りて健康相談や本郷マルシェ等を行う今年で4回目となるイベントです。当日はあいにくの雨でとても寒い日でしたが、多くの方が来場されました。文京区の文人ゆかりの地として参加した津和野町東京事務所は、まめ茶やざら茶、はちみつなどの津和野の産品を販売し、観光パンフレットの配布により観光PRも行いました。また、萩・石見空港利用拡大促進協議会より提供していただいた羽田空港、萩・石見空港往復航空券の抽選も行い、会場は大盛況でした。来場されたお客様からは「津和野に旅行で行ってみたいです」とお声がけいただいた方、「津和野はいいところですね、また行きたいです」「一度津和野に行こうと思ってね、パンフレットを買ってもいいですか」と仰る方などがテント内にお立ち寄りくださり、津和野町や萩・石見空港のPRと情報発信につながる一日となりました。今後も各種イベント等を通じて情報発信を行い、津和野への誘客、萩・石見空港の利用促進等に努めていきたいと思えます。



【お問合せ先】津和野町東京事務所 (T-space) ☎03-5615-8358
<http://tsuwano-tokyo.net/>



津和野図書館 ☎72-0155
日原図書館 ☎74-0355



郷土に関する図書資料をご紹介します。

中尾彰さん(1904-1994)は少年時代を津和野で過ごされ、昭和初期から洋画家、詩人として活躍されました。子どものための美術運動に尽力され、児童書の挿絵や装丁も手掛けて数多くの作品を残されました。



『美しき津和野』 中尾彰 童心社 1976年

つわぶき、川、マリヤ堂、城山、鷺舞い、新秋、野すみれ、春、紙人形など、慎ましやかなタイトルでエッセイが綴られ、画が添えられています。画家の心の中で終生消えることのない故郷津和野のすがたを美しい清々しい文章で描いています。

杜塾美術館(金・土・日・祝日開館)に中尾彰さんの絵画や版画が展示されています。

